

東京慈恵会医科大学

附属病院（本院）

慈恵大学病院



周辺環境 アクセス

所在地：東京都 港区 西新橋

アクセス：都営三田線 御成門駅～徒歩5分

日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅～徒歩5分

JR 新橋駅～徒歩10分

東京の中枢ともいえる地域、港区に病院を構え、JRや地下鉄、羽田空港など各種交通機関も豊富です。近くには東京タワーや増上寺、虎ノ門ヒルズ、皇居など観光スポットも多く、地域にお住いの方から、お勤めの方、観光の方など幅広い患者さまが来院されます。



機関紹介（特定機能病院）

診療部門 40

中央診療部門 13 診療支援部門 9

ベッド数（床） 1,026

平均在院日数（日） 12.5

一日外来患者数（人） 2,577 **2021年度



エントランス・カフェ (Dean&Deluca)



病棟



外来

院内サービス施設

売店 (NATURAL LAWSON)
ラウンジ (Dean&Deluca)
蕎麦屋 (松寿庵)
ベーカリーカフェ (VIE DE FRANCE)
大学図書館・書店
理容室・美容室・クリーニング



職員用ラウンジ・カフェ (Dean&Deluca)

図書館

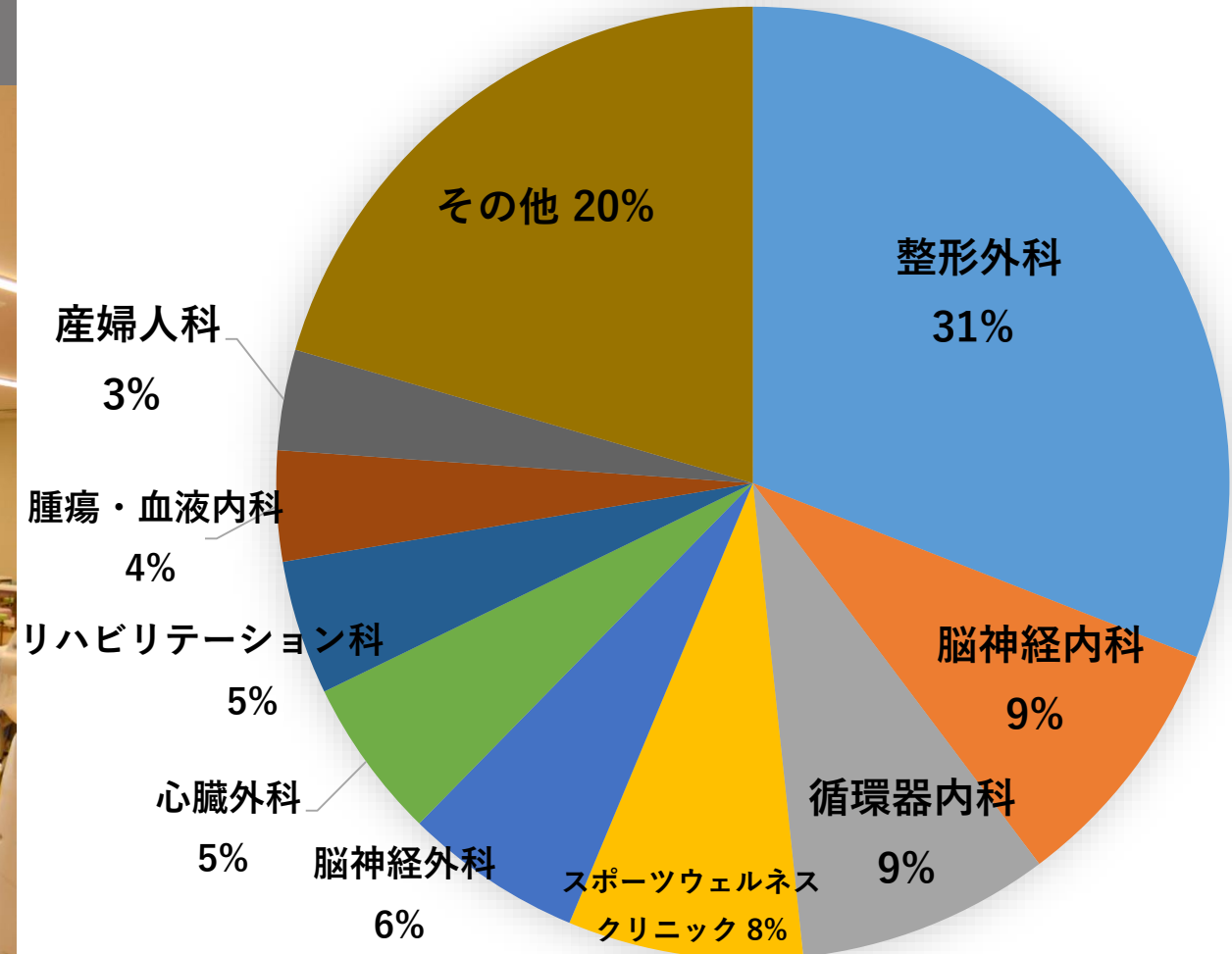
リハビリテーション科



外来棟6階に650㎡の広さを誇るリハビリテーション科があり、リハビリテーション科医師の診察室や理学療法・作業療法・言語聴覚療法スペース、スタッフルームなどが設けられています。4階までの他科外来とは異なり、静かで落ち着いた雰囲気が漂っています。

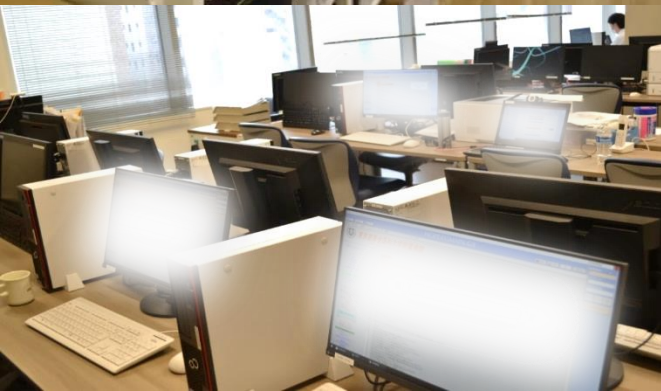
依頼 診療科 (2022年度)

理学療法部門



リハビリテーション室 理学療法部門

希少症例や難治症例などを含めた、大学病院ならではの多種多様な疾患に対して、病態にあわせた高い水準の理学療法を展開しており、ほぼすべての診療科に対応しています。特に本院では、リハビリ科のrTMS治療やICU・SCUの集中治療部門に加えて、周術期を主とした心大血管リハビリテーションが特徴的です。



心リハエリア

リハビリテーション室 理学療法部門

3次元動作解析装置などを使用したりハビリ介入効果の評価や研究、心大血管リハビリテーションではCPXによる運動耐容能負荷試験を実施しています。スポーツウェルネスクリニックには2名の理学療法士が出向し、診療にあたっています。

3次元動作解析装置



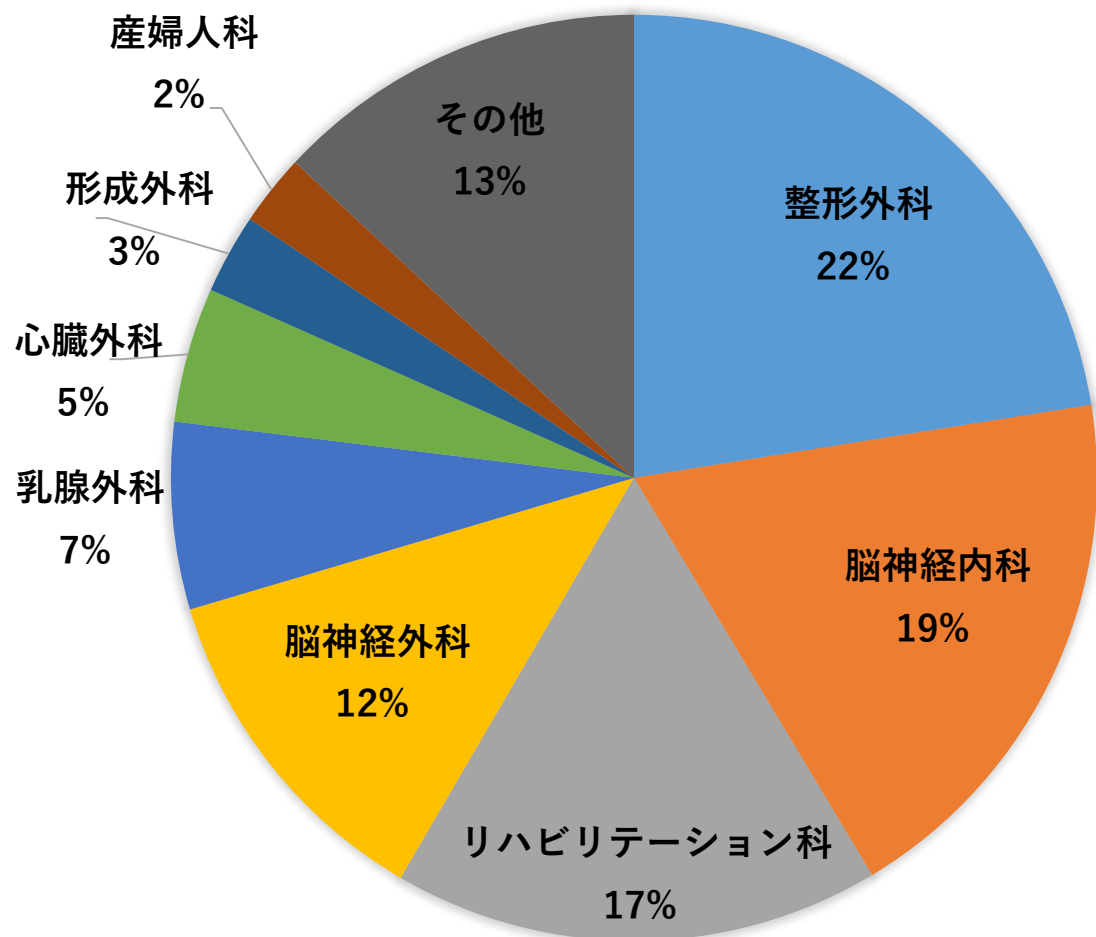
足圧式トレッドミル

CPX



依頼 診療科 (2022年度)

作業療法部門

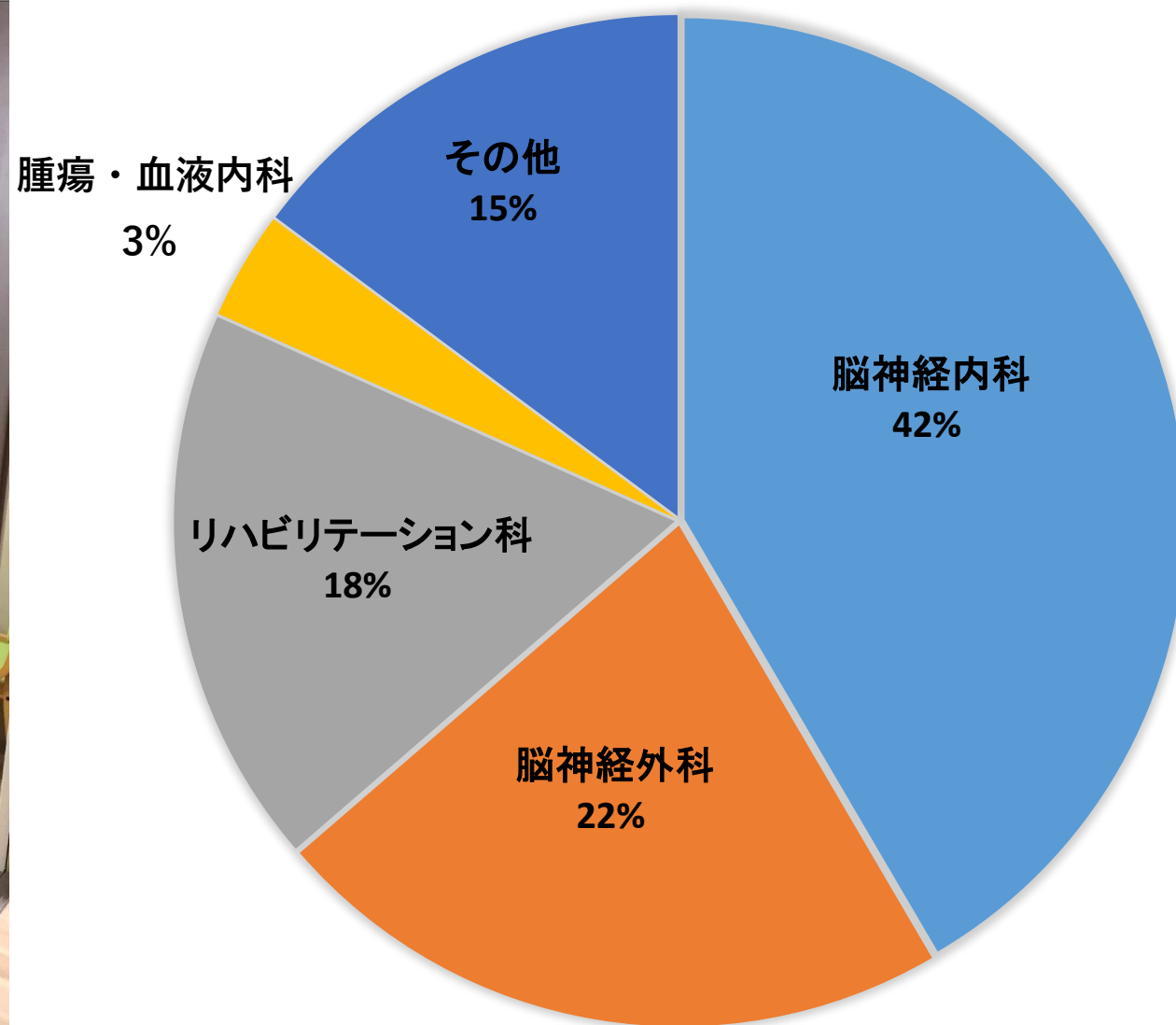


リハビリテーション室 作業療法部門

一般的な疾患に対する作業療法に加え、rTMSとの併用療法、ハンドセラピー、リンパ浮腫、就労支援などの専門的な取り組みも積極的に行っています。発症間もない急性期を中心としながらも、「生活を診る視点」を大切にしながら作業療法を提供しています。



依頼 診療科（2022年度） 言語聴覚療法部門



リハビリテーション室 言語聴覚療法部門

嚥下障害、失語症、高次脳機能障害など多岐にわたる言語聴覚療法を提供しています。
特に失語症の患者さんに対して、リハビリ科医師と連携を図りながら、rTMSとの併用療法に力を入れています。



関連部署

ICU : Intensive care unit

SCU : Storke care unit

CCU : Coronary care unit

母子医療センター

NICU : Neonatal ICU

GCU : Growing care unit

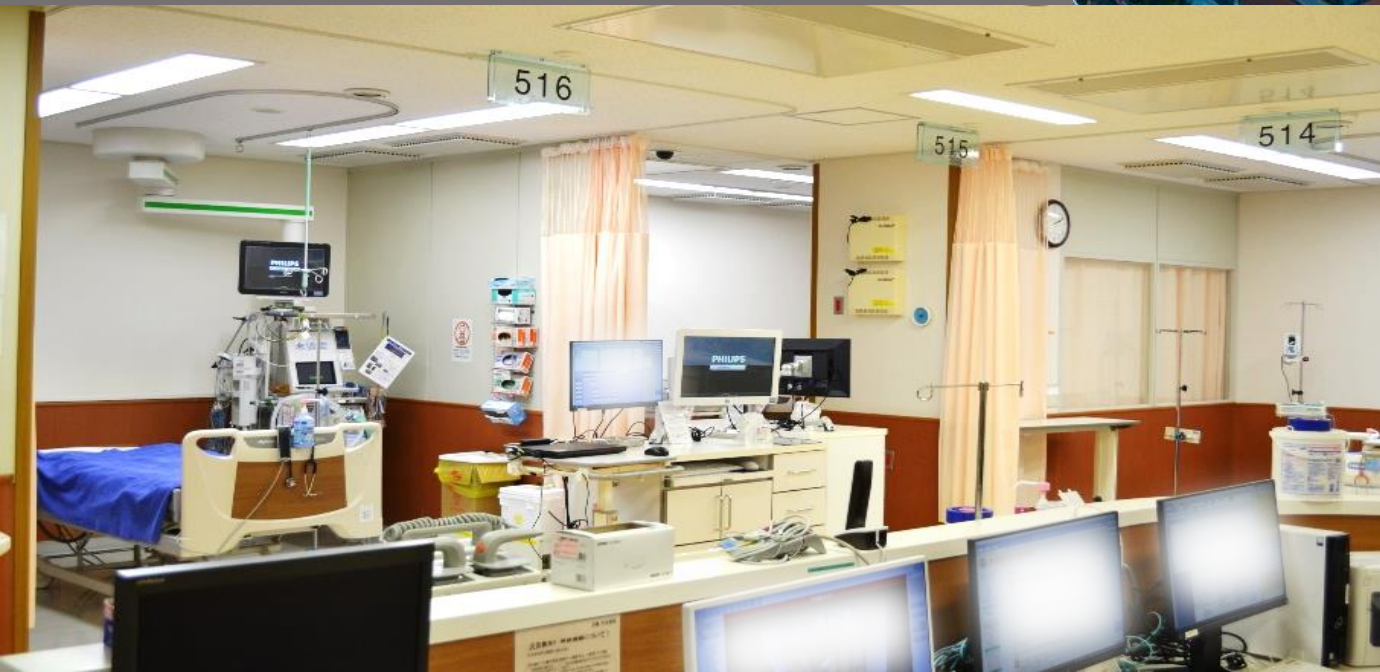
PICU : Pediatric ICU

MFICU : Maternal-Fetal ICU

集中治療領域として、ICUやSCU、CCUなどの大血管ネットワークに加えて、周産期医療センター内のNICUやGCU、PICU、MFICUへのリハビリテーションを実施しています。



母子医療センター



チーム医療

多職種カンファレンス

リハビリテーション科合同カンファレンスを他科（10診療科）と連携して開催しています。また、リハビリテーション科内でも、担当医と療法士のブリーフィングや療法士間の情報共有を日々開催しています。

ICU早期離床支援チーム

リハビリテーション科医師・療法士が、集中治療部医師・看護師、栄養士とともに、毎日カンファレンスを行い、ICUでの早期離床を目的とした支援を行っています。

その他、栄養サポートチーム・排尿ケアサポートチーム・転倒予防チームなど、院内での様々なチーム医療・活動に参画しています。

病棟指導

他職種からの講習会依頼に対応して、日常の患者さんへ応用できるように協力して進めています。



附属病院リハビリテーション科のビジョン

「質の高い『臨床力』で結果を出し、社会貢献できる組織へ」

勉強会・症例検討会など



希症例検討活動

一般的に症例検討がされていない、報告の少ない疾患や特異的な経過をみる症例のリハビリについてチームで検討する活動。

部内報告会から外部での発表や論文投稿を行い、情報発信に努めています。

手外科勉強会

手外科センターの医師と共同で症例検討やトピックスの共有を図っています。

ハンズオンセミナー

診療に関わる技術を高めるため、部内を中心に各種セミナーを開催しています。

学術的活動・専門領域など

学会認定資格

日本理学療法士学会

- ・ 専門理学療法士：基礎理学療法
生活環境支援理学療法
神経理学療法
教育管理理学療法
- ・ 認定理学療法士：基礎理学療法
スポーツ

心臓リハビリテーション学会

- ・ 心臓リハビリテーション指導士

日本胸部外科学会・日本呼吸器学会・日本麻酔科学会

- ・ 呼吸療法認定士

日本リンパ浮腫学会

- ・ リンパ浮腫保険診療士

その他

- ・ アスレティックトレーナー、ケアマネージャー、社会福祉法士など

参加学会

日本リハビリテーション医学会

日本基礎理学療法学会学術大会

日本作業療法学会

日本集中治療医学会学術集会

日本スティミュレーションセラピー学会学術大会

ボツリヌス治療学会

日本心臓リハビリテーション学会学術集会

日本リハビリテーションセラピー学会

日本リンパ浮腫学会

成医会

関東甲信越ブロック理学療法士学会 など

その他

総合リハビリテーション・理学療法学・理学療法
ジャーナル・作業療法ジャーナル・JASCCがん支
持医療ガイドシリーズなど執筆
博士・修士号取得